

八街市協働のまちづくり検討会分科会報告書

分科会名	第3分科会		
テーマ	防犯・防災・ボランティア		
開催日	平成26年12月4日	検討回数	第12回

検討結果概要

1. 今回検討した項目

○八街市協働のまちづくり指針(骨子案)中、5.協働のまちづくりのアイデアについて

2. 今回の討議した内容(報告)

・分科会でできたアイデアを骨子案の取り組み方法別に分類し、最終報告書の作成に向けて取りまとめを行った。
 (1)地域における取り組み方法・・・1 (2)行政における取り組み方法・・・2 (3)市民と行政との関係を充実させる方法・・・3

・「防犯」～みんなでつくる地域の安全・安心

1 防犯はみんなの力で

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| (1)見守り活動 | (3)防犯意識の普及・啓発活動 |
| ①声かけ・あいさつ運動の推進・・・1 | ①防犯予防教室や防犯訓練の実施と参加・・・3 |
| ②登下校時の児童・生徒の見守り・・・3 | (4)自主防犯組織の立ち上げ |
| ③「子ども110番の家」の推進・・・2 | ①防犯団体の設置・・・1 |
| ④高齢者を支える安全安心で住みよい地域・・・3 | ②市から区への防犯団体設置要請・・・2 |
| (2)パトロール体制の強化 | ③区組織、町内会組織を活用した呼びかけをする・・・2 |
| ①〇〇しながらパトロール・・・1 | ④「広報やちまた」や「ホームページ」の活用・・・2 |
| ②企業の防犯パトロール・・・3 | ③防犯パトロール・・・3 |

2 活動は情報の共有から

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| (1)活動団体の横のつながりの強化 | (2)情報共有体制の構築 |
| ①防犯団体間の情報交換(情報交換会の開催)・・・3 | ①地域安全(防犯・防災)マップ作成・・・3 |
| ②活動団体が連携して活動する・・・1 | ②情報ツールの活用・・・3 |
| ③学区単位に連携・・・3 | |

3 安全・安心は環境から

- | | |
|--|------------------------|
| (1)安全・安心は環境整備から(市民参加の環境づくり) | (2)区の加入率アップ |
| ①美化、環境の整備・・・3 | ①区に加入する意義や必要性を啓発する・・・3 |
| ②市の花「ヒマワリ」を育てる(ヒマワリロード等)・・・3 | |
| ③有償ボランティアの活用(ボランティア情報の提供)・・・3 | |
| ④空地、空家対策(見回り活動の1つとして異変があれば警察・消防等に通報する)・・・3 | |

・「防災」～防災に対応する地域の協働

1 防災は日頃から

- | | |
|---------------------------|---|
| (1)自主防災組織の設立 | 2 活動は意思と連携から |
| ①自主防災組織の設立・・・1, 2, 3 | (1)災害防災意識の普及・啓発活動 |
| ②「広報やちまた」や「ホームページ」の活用・・・3 | ①防災予防教室や防災訓練の実施と参加・・・3 |
| (2)防災ボランティアセンターの活用 | ②回覧板を活用・・・3 |
| ①ボランティア組織の有効活用・・・3 | (2)防災ネットワークの推進 |
| (3)地域総合防災計画 | ①平常時からの企業災害ボランティア登録・・・3 |
| | ②商店、事業所とタイアップして防災フェアーを開催(防災コーナーの設置)・・・3 |
| | ③ボランティア団体の情報交換会・・・1 |

・「ボランティア」～協働はボランティアから

1 活動を支えるボランティア

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| (1)ボランティア活動の推進 | (3)情報共有体制の構築 |
| ①ボランティア活動の啓発・・・3 | ①地域安全(防犯・防災)マップの作成・・・3 |
| ②ボランティアネットワークの構築・・・3 | ②情報ツールの活用・・・3 |
| ③ボランティアセンターの充実・・・2 | |
| (2)ボランティアの育成 | 2 活動を支えるボランティア |
| ①高校生ボランティアの育成と活用・・・3 | (1)情報共有体制の構築 |
| ②中学校でのJRC活動の実施・・・3 | ①ボランティア関連メールの配信・・・3 |
| ③ボランティアシールの活用・・・3 | ②ツイッター等の活用・・・3 |
| ④1日1回ボランティア宣言・・・1 | ③ホームページの活用・・・3 |
| ⑤社会福祉協議会主催のボランティア講座への参加・・・3 | 3 活動を支えるボランティア |
| ⑥植栽ボランティア・・・1 | (1)災害ボランティアセンターの活用 |
| ⑦生きがいボランティア・・・1 | ①ボランティア組織の有効活用・・・3 |

3. 次回の検討方針

・分科会の中で、最終報告に使用する資料を作成し最終報告発表に備える。